

令和5年6月定例

伊達市教育委員会 会議録

令和5年6月21日開催

令和5年6月定例伊達市教育委員会会議録

1 開催日時 令和5年6月21日（水）13時28分～14時40分

2 開催場所 伊達市役所東棟3階 庁議室

3 出席者 教育長 菅野 善昌
1番 関根 勝富 委員（教育長職務代理者）
2番 貝羽 貴子 委員
3番 穴戸 弘治 委員
4番 中野 昭子 委員

4 欠席委員 なし

5 説明のため出席した者

教育部長	森林 敏昭
教育総務課長	小野 玲子
教育総務課主幹（教育施設担当）	佐藤 真
生涯学習課長兼ふるさと会館長	菅野 公宏
生涯学習課主幹（文化財担当）	今野 賀章
学校教育課長	邊見 年成
学校給食センター所長	佐藤 淳
こども部長	畠 香苗
こども未来課長	菅野 博文
ネウボラ推進課長	菊田 純一

6 本委員会書記

教育総務課総務企画係長	菅野 早苗
教育総務課総務企画係主事	小野 琉登

7 日程1 開会

○菅野教育長 令和5年6月定例伊達市教育委員会会議を開会します。本日は全員出席していますので会議が成立しています。また開会時刻は13時28分です。

8 日程2 会期の決定

○菅野教育長 会期決定についてお諮りします。会期は本日21日、1日としたいと思います。異議ありませんか。

【委員より異議なしの声あり】

○菅野教育長 異議なしと認め、会期は本日21日、1日と決定します。

9 日程3 議事録署名委員の指名

○菅野教育長 議事録署名委員の指名に移ります。本日の議事録の署名は、3番穴戸委員と4番中野委員にお願いします。また、5月定例会議の議事録は1番関根委員と2番貝羽委員に署名いただいておりますことをご報告いたします。

10 日程4 会議の進め方

○菅野教育長 本日の会議の進め方について、教育総務課長から説明願います。

○小野教育総務課長 「議案第23号 伊達市教育委員会事務事業点検評価委員会委員の委嘱について」は私から、「議案第24号 伊達市社会教育委員の委嘱について」は生涯学習課長から説明いたします。

また、「議案第25号 工事請負契約の締結について」は、ただ今開会中の令和5年伊達市議会定例会第4回定例会議に提案しております。本来、5月定例伊達市教育委員会会議に議案として提出すべきでしたが、入札執行日が先月の会議の後であったため、相手方が決定しておりませんでしたので、今回の会議に提出するものです。こども未来課長から説明いたします。

11 日程5 傍聴の許可

○菅野教育長 傍聴の許可に入ります。傍聴希望の方はいますか。

○菅野総務企画係長 いません。

12 日程6 議事

○菅野教育長 それでは、議事に移ります。「議案第23号 伊達市教育委員会事務事業点検評価委員会委員の委嘱について」教育総務課長から説明をお願いします。

○小野教育総務課長 資料により説明

○菅野教育長 ただ今説明のあった議案第23号について、委員の皆様の質疑をお願いします。ご意見のある方の発言をお願いします。

なければ質疑なしと認め、質疑を終結します。

これより採決に入ります。本案は原案のとおり決することに異議ありませんか。

【委員より異議なしの声あり】

○菅野教育長 異議なしと認め、「議案第23号 伊達市教育委員会事務事業点検評価委

員会委員の委嘱について」は、原案のとおり可決されました。

次に、「議案第24号 伊達市社会教育委員の委嘱について」生涯学習課長から説明をお願いします。

○菅野生涯学習課長 資料により説明

○菅野教育長 ただ今説明のあった議案第24号について、委員の皆様の質疑をお願いします。ご意見のある方の発言をお願いします。

なければ質疑なしと認め、質疑を終結します。

これより採決に入ります。本案は原案のとおり決することに異議ありませんか。

【委員より異議なしの声あり】

○菅野教育長 異議なしと認め、「議案第24号 伊達市社会教育委員の委嘱について」は、原案のとおり可決されました。

次に「議案第25号 工事請負契約の締結について」こども未来課長からお願いします。

○菅野こども未来課長 資料により説明

○菅野教育長 ただ今説明のあった、議案第25号について、委員の皆様の質疑をお願いします。ご意見のある方の発言をお願いします。

○穴戸委員 市の持ち出しはいくらになりますか。

○菅野こども未来課長 資料が手元にないため、後ほど回答いたします。

○菅野教育長 その他ありましたらお願いします。

なければ質疑なしと認め、質疑を終結します。

これより採決に入ります。本案は原案のとおり決することに異議ありませんか。

【委員より異議なしの声あり】

○菅野教育長 異議なしと認め、「議案第25号 工事請負契約の締結について」は、原案のとおり可決されました。

13 日程7 協議

○菅野教育長 協議に移ります。本日は、協議内容をいただいております。委員の皆様から協議について提案はありますか。

なければ続きまして、日程8 報告に移ります。

14 日程8 報告

○菅野教育長 教育長報告資料に沿って報告いたします。

令和5年度 6月定例教育委員会会議 教育長報告資料

1 年度初め（4月～5月）を終えて

（1）就学前の保育・教育の現状

○菅野こども未来課長 昨年度との違いという点で、1つ目は、コロナ禍で昨年度までなかなかできなかった保育参観の機会を持てるようになりました。これにより、保護者の方には、園の中で子ども達が楽しく遊んだり、活動したりする姿を実際に見ていただくことで、子どもたちの成長を感じていただいています。保護者の方に見ていただくことで園への信頼や、安心感にも繋がっていると考えています。

2つ目は、各園の間で交流保育の実施が増えています。例えば、合同のサッカー教室や、観劇鑑賞、年齢ごとの交流保育なども行っており、特に小規模園では、多くの友達と触れ合える機会にも繋がっています。また、屋内遊び場の団体利用も再開したため、利用する園も徐々に増えてきており、そのほかにも、「おはなし会」や「畑の先生」といった地域の方との関わりの増加、活動の広がりが出てきました。

最後に、感染症対策は、各園の状況や活動に応じて引き続き行っています。例えば保育室やクラスの人数に応じて、パーテーションを利用して給食を食べている園もあります。新型コロナウイルス感染症は、罹患者の報告が数名ありますので、引き続き各園で対応や対策をしっかりと行いながら保育を進めていきます。

（2）小・中学校の現状

○遠見学校教育課長 コロナ禍にはなかなか授業参観を実施することができず、保護者の皆様にとっては、どんな担任の先生なのか、同じ学級にどんな友達がいるのか、わかりにくい状況が続き、大変不安だったと思います。本年度は、年度当初から計画どおり授業参観や学級懇談が行われ、保護者の安心感は高まったと考えています。また、小学校の運動会、中学校の中体連も予定どおり実施され、保護者の皆様にとっては、子どもの頑張りや成長を目で見て、肌で感じる事ができたと思います。

一方、子ども達にとっても、保護者に見てもらうことは、やりがいや家庭での会話となり、楽しいことや嬉しいこと、悔しかったことを保護者と共有でき、次の一步を踏み出すエネルギーになっていると感じています。学校での様子を保護者に見ていただくことが、どれほど子ども達の成長に大切なのか、改めて感じる本年度のスタートでした。

長い間、グループ活動や合唱など、感染リスクの高い活動は制限されてきました。5類移行後は、基本的な感染対策は実施しながらではありますが、制限が解除され、子ども達が大声を出す活動も復活してきています。コロナ禍の学校訪問の際に、音楽

の授業をした先生が、子どもたちが大きな声を出さなくなっていると言っていたことが非常に印象的でした。現在は徐々に子どもらしく、声を張り上げて活動する場面も多くなっていると感じています。ただ、給食は、黙食はなくなりましたが、まだ感染が油断できない状況にあり、一方向を向いて食べている学校がほとんどです。

コロナ禍で急速に進んだICT教育を今後、通常の学習活動の中で効果的に取り入れていくことが求められています。従来の教員と子ども達の対話的な学びの中に、どのように効果的にICTを取り入れていくのか追求しているところです。

最後に、最近の感染状況についてです。前回の会議以降、1小学校において、2学級がインフルエンザによる学級閉鎖を実施しました。コロナについてはほとんど見られなかったのですが、今週になって感染数が増加傾向にあります。今後も、基本的な感染対策を継続していきたいと考えています。

2 令和5年度校長期首面談から

(1) 校長による自校の現状の的確な把握

○菅野教育長 5月22日から3日間、各小中学校の校長先生方との期首面談を、学校教育課長と一緒に行いました。各学校の校長先生に、自校の現状を的確に把握していただき、抱えている課題解決に向けて、組織的、かつ継続的な取り組みを進めていただいていることについては、感謝を申し上げたいと思っています。今後も自校の課題解決に向けた組織的・継続的な取り組みを、重点的に取り組んでいただきたいと思います。授業改善、職場における不祥事防止・事故防止に関して、職場の雰囲気をつく、また風通し良く、校長先生自らが積極的に職員に声を掛け、学校の雰囲気づくりに尽くされています。

(2) 教職員組織の若返り ⇒ 各主任格（ミドルリーダー）の育成と組織的な学校経営

※ 令和5年度新採用教員：13人〔小学校（9人）、中学校（4人）〕

○菅野教育長 教職員の組織の若返りが非常によく進んでいると感じています。若返りというものはある意味、学校のエネルギー・活気を感じる一つの大きな要因であると思うのですが、逆に言うと、ベテラン教員のこれまで蓄積されてきた経験値がどうしても弱くなってしまうという部分は否めないと思います。そういう中において、各主任格、学年主任とか、生徒指導主事、進路指導主事、特別活動の主任等のいわゆるミドルリーダーをどういうふう to 育成していかなければならないかということと、組織的な学校経営というのは、非常に大きな課題だと思っています。

本年度、伊達市内に新採用教員13人が入りました。小学校が9人、中学校が4人です。最近の新聞を見ても、東京都では、新しく採用した1年目の教員の離職率が大変高いという現状が報告されていました。本県においては、現状としてそこまではないと思うのですが、私が非常に懸念しているのは、新採用教員が講師を何年か経験している教員であれば、現場経験がある訳ですが、大学卒業してすぐに教員になった先生が、この4年間でどういう時期だったかと考えていくと、コロナで大学その

ものに出てきて授業を直接受けるというよりも、オンラインでその授業を受けていた。大学生の4年間はアルバイトをやったりボランティアをやったりいろいろな経験をしますが、これは決して無駄にはならないと思っています。この4年間学生だった人はアルバイトもなかなかできない、ボランティアの機会もない、そういうことを考えてみると、本来であれば様々な経験の中で、自分の中に知識として蓄えられたり技術として蓄えられたり、コミュニケーション力として蓄えられたりという、そういう機会がことごとく奪われてきたということが要因にあるのではないかと考えています。ですから、新任の教員はそういう学生時代を送らざるをえなかった年代だという理解に立って、研修等についても意識的に改善できるような、ハンディを負わせないような研修というのは必要だと思っています。

(3) 家庭・地域との連携、学校からの積極的な情報の発信

○菅野教育長 先ほど就学前の保育・教育や交流保育、交流授業、また参観授業や参観行事等、保護者や地域の方々が参観する機会が増えてきたと話がありました。学校外との連携や、保育所と子ども園との連携と言っても、コロナ禍で情報連携にとどまっていた、交流や子どもを直に見るとか、そういう行動連携までは難しかったのですが、それができるようになってきました。そうすると、これまで見合わせてきた「地域との連携」という視点が、再度積極的に問われてくる時期になってきたので、教頭先生、または地域連携担当教職員の活用は、今後非常に望まれていくのではないかと感じています。

3 令和6年度使用小学校教科用図書採択に向けて

(1) 採択に向けた予定

- ① 採択地区協議会による採択事務：6月下旬～7月中旬
- ② 各教育委員会において採択決定：7月下旬

○邊見学校教育課長 6月下旬より採択地区協議会により採択事務を行います。7月下旬頃、教育委員会会議で採択についてお諮りをいたします。現段階では、7月25日の総合教育会議に引き続き、臨時教育委員会会議を開催する予定ですが、採択の事務局より資料が届かない場合には、別日に設定させていただくこととなりますので、よろしく願いいたします。

(2) 教科書展示（伊達地区・・・小・中学校の教科書展示）

- ① 期日：令和5年6月14日（水）～6月27日（火）〔月曜日は休館日〕
- ② 会場：伊達教科書センター（伊達市立図書館内）

○邊見学校教育課長 伊達市においても、6月14日から27日の期間に、伊達市立図書館内に教科書センターを設置しておりますので、機会があればご覧ください。

4 適応指導教室（あおば教室）の取り組み

○邊見学校教育課長 前回会議において、本年度保原にサテライト教室を開設したこ

とをお伝えしましたが、最近の状況について追加してお伝えします。5月24日と6月20日の2回、保原中央自治振興会様のご協力をいただきまして、通級している子ども達が、サツマイモ植えやじゃがいも掘りの農業体験に挑戦しました。なかなか家から出ることができない子ども達が、地域の方と触れ合いながら、日差しを浴びながら体を動かす良い機会と考えており、今後継続していきたいと考えています。

5 だて支援学校との交流

○邊見学校教育課長 だて支援学校との交流ですが、前回会議で、研修での教員の交流はあるのですが、児童生徒の交流はないとお話ししましたがけれども、実は、各学校との交流の中で、本年度はだて支援学校と大田小学校5年生、桃陵中学校1年生が交流活動を実施する予定となっておりますのでお知らせいたします。大変失礼いたしました。

6 各種施策・事業・大会等への取り組み状況

(1) 小・中学校

- ① 運動会（地域やPTAとの連携に感謝、保護者・地域住民の参加）
- ② 福島県中学校陸上競技県北地区予選大会〔5月16日(火)～17日(水)〕の活躍
 - ※ 各種目上位6位まで県大会出場
- ③ 伊達地区中体連総合大会〔6月7日(水)～8日(木)〕
- ④ 第12回ももの里コンサートへの参加（桃陵中合唱部）
 - ※ 5月21日（日）：MDDホール
- ⑤ 伊達市きらめき事業「東京芸術大学管打楽器科アンサンブル演奏会」
 - ※ 5月28日（日）：梁川小アリーナ（伊達市内各小・中・高吹奏楽部員とその保護者）

○邊見学校教育課長 ①については、各学校入場者等の制限なしの運動会を実施しました。学校によっては地区と合同開催の運動会も実施しており、活気が戻ってきたと感じています。②については、とうほうみんなのスタジアムで開催されました。本市で陸上競技の常設部活動は、桃陵中1校のみですが、その他の中学校も特設陸上部を設置して大会に臨み、活躍しております。各種目上位6位までは、7月に行われる県大会の方に出場する予定となっております。③についても、入場制限がなく実施されました。また、昨日より予選会を勝ち抜きましたチーム・個人が県北地区大会に出場しています。④については、桃陵中合唱部が参加し、中学生の楽しそうに歌う姿、手拍子を求める姿に、会場は手拍子そして感動の渦に包まれました。子ども達も、達成感を味わうことができたと思います。その陰には、今年初めて合唱部の顧問になった先生の頑張りとそれを支える部活動指導員の存在が大きかったと感じています。⑤について、当日は、市内小中学校、高校の吹奏楽部員及びその保護者など総勢400名が東京芸術大学の演奏の響きに魅了されました。今後、7月8日の霊山中学校を皮切りに、7月15日には梁川中学校と、各中学校で東京芸大の学生が中学校に出向いて、直接演奏指導を行う交流活動を実施する予定になっています。

(2) チャレンジデー2023

令和5年5月31日(水)(伊達市21.7%、碧南市64.8%)

○菅野生涯学習課長 毎年5月の最終水曜日の午前0時から午後9時までの間に、人口規模が同規模の自治体と15分以上のスポーツなど、体を動かした方の参加率を競っています。今年度は5月31日に開催をしまして対戦相手は愛知県の碧南市でした。参加率は本市が21.7%碧南市が64.8%という結果によって負けてしまいましたが、新たな取り組みとして、障がいの有無にかかわらず参加できるパラスポーツやニュースポーツなど取り入れながら、参加者の底上げに加え、本市の健幸都市づくりの一環である健幸ポイント事業との連携など、スポーツを行うきっかけづくりに繋がったと思っています。なお、今年度で対戦型は終了となりますが、次年度以降からは、本市の健幸都市基本計画の事業に基づき、市の事業の一環として、健幸都市づくり課と連携を図りながら実施していきたいと考えています。

7 その他

(1) 5月・6月教育長の部屋

5月「元気いっぱい 交通安全鼓笛パレード ～保原小～」

6月「感動のうずの中へ ～伊達市きらめき事業～」

(2) 学校だより、新聞報道等から

(3) その他

○菅野教育長 ただ今報告のあったことについて、何か委員の皆様からご意見、ご質問等ありましたらお願いいたします。

○貝羽委員 チャレンジデーについてですが、相手方の市と大きく差が開いていますけれども、原因は何だと思われますか。

○菅野生涯学習課長 これまでの対戦は9敗しています。カウントの仕方が違うのではないかと考えています。平日の開催なので稼働年齢層の参加者数も少ないですし、報告しにくいところもあります。地元企業に声掛けをしてエントリーしてもらえば良かったのかも知れませんが、小中学校やこども園も含めて、6,300人ほど参加いただきました。高齢者についても健幸都市づくり課との連携という部分で、元気づくり会など参加いただいています。次年度はもう少しPRを強化しながら声掛けをしていきたいと思っています。

○菅野教育長 その他ありましたらお願いします。

なければ、次に、(2) 各教育委員の皆様からの報告に移ります。報告のある委員の方の発言をお願いします。

特にないようですので、次に、日程9 その他に移ります。

15 日程9 その他

○菅野教育長 （１）「伊達市総合教育会議について」教育総務課長から説明をお願いします。

○小野教育総務課長 資料により説明

○菅野教育長 ただ今説明ありました件について、委員の皆様から議題の提案をお願いします。

○関根委員 部活動の地域移行について、総合型地域スポーツクラブとの兼ね合いもあるのでお聞きしたいです。

○遠見学校教育課長 部活動の地域移行については、現在、課内及び生涯学習課と打ち合わせをしたところで、今年度は主に計画立てになります。そして来年度から実際に始動していきます。一部、部活動指導員など活用して今年度も実施していきますが、徐々に進んでいくような計画になっております。その報告ということは可能であると思うのですが、具体的な実施内容等は、今年度中は難しいところです。

○貝羽委員 ICT教育が本格的に始まって2年が経つので、いい面、悪い面が分かってきて課題や問題点などの報告等聞ければと思います。

○穴戸委員 地域教育とも関係してくるのですが、子ども達はスマホを当たり前に使うようになっています。子どもの発達段階におけるメディアの活用について。例えば、白河市では、西郷村等も一緒になってメディアについて考える協議会を作っていて、ノーメディアデーを設けて、新聞とか読書はいいのですが、その時は保護者もメディアを使わずに、家族との話し合いを中心に行うということをしていました。ICTが進めば進むほど、それに対する負のものがいいのか。デジタル社会が進むことによって小さな子どもがタブレットを当たり前に使っているような時代になっているのですが、そのことが本当に子どもたちの発達段階においてどういう影響を与えるのか、それが以前から気になっています。

○中野委員 先ほどの教員不足の件と、桃陵中学校の合唱部が素晴らしいと伺って、顧問の先生と部活動推進員の方のお話をもう少し詳しく聞きたいです。

○遠見学校教育課長 まず教員不足の点についてお話しいたします。本年度の教員の年度当初の定数は、全て満たされています。ただし加配教員については、入っていないところもあります。現在、小学校は全てで加配教員が入っていますが、中学校で3名ほど加配教員が見つからないということでご苦労をかけています。また、3つの学校

で、本当は1名入らなければいけないのですが、1名ではなく、0.5、つまり非常勤で対応しているというところが3校あります。よく新聞で報道されているのが、途中で産休育休になった場合の補充教員が見当たらないということですが、校長先生方と我々と力を合わせまして、現時点で市内の補充教員不足は1名だけになっています。ただ今後、産休育休予定の先生がたくさんいらっしゃるの、厳しい状況になるのではないかと考えていますが、他市町村に比べると、不足はかなりない方だと思っています。

続きまして、桃陵中合唱部ですが、顧問は今年転入したばかりの若い技術・家庭の先生で、音楽は担当したことがないという先生です。部活動指導員は合唱専門として、もともと音楽の免許を持っている先生なのですが、その先生が協力して指導いただいて、組み立てを考え、合唱指導もしていました。指揮に立ったのは顧問の先生でした。

○菅野教育長 ほかに、総合教育会議で取り上げてみたい議題がありましたらお願いします。

なければ、部活動の地域移行の問題、ICT教育の成果と課題、もう一つは子どもたちの発達段階とメディアの活用のあり方、この3点について、委員の皆様から提案いただきました。この3つの他に、市側で考える案件もありますのでそちらも含めて、検討させていただき7月の総合教育会議の協議題について、次回、提案をさせていただきたいと思います。

その他、何かありましたらお願いします。

○中野委員 先ほど伊達高校の吹奏楽部のお話がありましたが、もし聖光学院高校が甲子園に行く時に、聖光学院高校に吹奏楽部がないということで、伊達高校の吹奏楽部が聖光学院高校と合同でブラスバンド応援ができないかと思うのですが。

○生涯学習課長 市民の方からもそういったお話がありましたので、聖光学院高校につなげていきたいと思います。

○菅野教育長 その他あればお願いします。

○菅野こども未来課長 「伊達っ子の誓い」について資料により説明

○菅野教育長 ただ今説明ありましたように、市青少年育成市民会議が中心になって、子ども達がこれから生きていくために「自分の指針」として一つの大きな拠り所になって、市民全体が子育ての際にこれを意識しながら市民も協力をしていく、子ども達もこの方向性を目指すということで、これができて終わりではなく、これをどういうふうに関後普及をさせていくか、というところが非常に大事であると思っています。あらゆる機会を通して、市民、そして子ども達に呼びかけていきたいと思っていますので、委員の方々にもぜひご協力方よろしくお願ひしたいと思っています。

○菅野教育長 その他何かありましたらお願いします。

ないようですので、教育委員会の行事報告、予定表について、教育総務課長からお願いします。

○小野教育総務課長 資料により説明

○菅野教育長 ただ今報告ありました件について、ご質問、ご意見ありましたらお願いします。

それではないようですので、次回の日程について事務局から説明願います。

○小野教育総務課長 次回の定例教育委員会会議は次のとおりです。

日時 令和5年7月12日（水）13時30分～

会場 伊達市役所 東棟3階 庁議室

また、8月定例伊達市教育委員会会議の日程変更をお願いいたします。8月16日（水）から8月17日（木）に変更となります。時間は変更ありませんのでよろしくお願いいたします。

○菅野教育長 本日の6月定例教育委員会会議は、14時40分で終了します。

16 日程10 閉 会 14時40分

上記記録の正確なことを認め、ここに署名する。

令和5年6月21日

議事録署名人

3 番委員

4 番委員

議事録調製者 教育総務課総務企画係主事 小野 琉登